

淡 輪 地 区 福 祉 委 員 会

発行 令和7年3月1日

発行責任者 阪下 伸
090-4272-9941

ごあいさつ

皆さま、日頃より淡輪地区福祉委員会活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

お蔭さまで、コミュニティカフェ・いきいきサロン・みんなのランチ屋さん・ふれあい給食サービス・小学校との交流等の活動も順調に継続させていただいています。これからも「人のつながり」を基本に、また時代に応じた活動を検討し、楽しく安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

委員長 阪下 伸

淡輪小学校「冬休み学童交流映画会」

昨年12月24日、2学期終業式の午後、淡輪小学校におきまして、淡輪地区福祉委員会主催の冬休み学童交流映画会を開催しました。

明日から冬休みを迎える中、学校生活を継続する学童保育児童85人を対象に実施しました。下級生向けには「ドラえもん」、上級生向けには「ミスタービーン」です。

映画を鑑賞した後、地区福祉委員2人によるサンタクロースがサプライズ登場して、生徒たちにお菓子をプレゼントしました。サンタも登場したクリスマス会を楽しんだ子どもたちは、3学期も元気に学校生活を頑張ってくれることでしょう。

奥出 ひろ子



小学生障がい者理解学習「車いす体験」

令和7年2月6日、晴天の冷たい風の吹く中で、小学4年生の車いす体験学習が行われました。子どもたちは寒いと言いながらも基本元気です。

車いす体験を通して、路面の凹凸に躓いたり、駅で切符のボタンにとどかなかったり、電話ボックスで電話がかけられなかったりと不便を体感し、またトイレや坂道での介助方法など、支援や介助の大切さを学びました。

阪下 伸



小学生地域学習「昔の暮らし体験」

令和7年1月23日に、小学3年生を対象とした地域学習「昔の暮らし体験」を淡輪地区福祉委員会が支援しました。淡輪・孝子地区福祉委員と民生委員の方々を含め約30人のご協力をいただきました。

学年全体向けの地区福祉委員からのオリエンテーションでは、昭和33年ごろの淡輪地区の航空写真を見ながら、昔の淡輪小学校の建物や現在の小学校舎の位置を確認し、淡輪の今昔の変化を学びました。先生方もご存じないことがいっぱいです。

「昔の生活道具」では、かまど用品、ひき臼、唐傘などの品々を見ました。

「昔の農具」では、脱穀機などの説明を受けました。

「昔の学校」では、昭和・平成の淡輪の写真や、戦前戦後の教科書を見て興味深かったですね。

「着物を着る体験」では、お好みのかわいい着物を着付けてもらって、ハイポーズ！

「おもち焼き体験」では、みんなで火鉢でおもちを焼いて砂糖しょうゆをつけておいしくいただきました。

限られた時間でしたが、小学生が地域のボランティアと交流し、地域への親しみを深める機会となったと思います。

三樹 佳治

編集後記

おとなも子どもも地域の中で共に学び合い、共に育ち、共に生きる力を育む教育＝福祉共育を目的に、様々な活動を行っています。今号は淡輪小学校との交流活動についてご紹介しました。小学生の元気な姿を見ていると、おとなも元気がもらえます。こどもたちが強く真っすぐ育っていくことを願っています。

